

# 平成22年度 府民サービス向上成果発表会

所属	事例名	概要	
1 政策法務課 【総務部】	楽々事務ドック ～止まらないKAIZEN探索 法務ドクターの現行診断～ ＜法務ドクターチーム＞	府民満足・職員満足に向けた改善が「法律でそうなっている」とか「国の指示だから」であきらめているとしたら、こうした法的な壁を乗り越えられるように、政策法務課が各課の改善検討に積極的に加わり、アイデア等を提供する制度です。 対話により組織力をアップするもので、各課の改善が進み、満足してもらっているとともに、政策法務課の職員も充実感を味わっています。	
2 南丹土木事務所 【南丹広域振興局】	南丹の川づくり ～地域とともに『365日の川』づくりをめざして～ ＜南丹土木事務所河川砂防室＞	1年365日のうち、1～数日の洪水を対象とした川づくりから、自然、歴史・文化、景観など川の持つ多様性を活かして、地域の活力や地域の振興につなげていこうと、地域ぐるみで川の365日を対象とした川づくりを進めています。 計画から整備、管理に至るまで、地元やNPO等と連携・協働して取り組んでいます。	
3 社会教育課 【教育委員会】	家庭教育支援の充実 ～親のための応援塾から ＜We Love 応援塾！＞	家庭教育充実のために「親のための応援塾」事業を各学校のPTA主体に実施したところ、22年度には、実施校が大幅に増え、府内の全ての小学校PTAで実施されるようになりました。 また、保護者自らが、取組の工夫やアイデアを考えることにつながり、講座数や内容の充実にもつながっています。	
4 企画総務部 【中丹広域振興局】	PR隊長「まゆまる」七変化！ ～みんなで「国文祭」をPR～ ＜中丹「まゆまる」PR隊＞	平成20年度から3年間、中丹の府機関が一体となって府の役割、事業を紹介する「中丹元気市」事業を実施しました。府政への理解の促進に大いに寄与するとともに、管内機関の職員が同じ目的で事業を実施するという一体感、達成感が強まりました。 この経験から本年秋に開催される「京都国文祭」をさらにPRしようとする機運も生まれ、各総合庁舎職員等で季節に応じ創意工夫した「まゆまる」の展示や「まゆまるカレンダー」の作成等、職員による様々な自発的な府民啓発の取組を行っています。	
5 消費生活安全センター 【府民生活部】	悪質商法徹底撃退事業の取組 ～京都から悪質商法事業者を撃退しよう！！ ＜悪質商法徹底撃退Aチーム＞	悪質商法(事業者)に対し、個々の相談者の被害救済だけでなく、関係機関が連携して積極的に消費者の被害を掘り起こした上で、警告・行政処分、一括あっせん、集団訴訟支援等のさまざまな方法を駆使して、被害回復や被害拡大の防止等に繋げる仕組みを構築しています。 府内から悪質な事業者を徹底撃退しようという全国初の取組です。	
6 山城北保健所 企画振興室 NPOこせい舎 京都文教大学 NPOまちづくり ねっと・うじ 山城NPOパートナーシップセンター 立命館大学 【山城広域振興局】	学生、NPOと協働した「障害者自立 授産工賃倍増大作戦！」 ～「ゼロ予算」でやってみよう！ ～その後の展開～ ＜山城で「みんなの花を咲かせ隊」＞	山城NPOパートナーシップセンターが、保健所福祉室の思いと地域の願いを結びつけました。授産工賃の倍増を狙う「チャレンジド&学生コラボ授産品販売促進事業」(地戦費ゼロ予算)により、障害者の自立を支えます。 局主催の山城マッチングセミナーを起点に、学生、中間支援組織や発達障害の親の会のNPO、企業や施設など地域の様々な皆さんが、障害者自立のために知恵と力を結集していきます。この輪に、団塊世代ボランティアなども加わり、スパイラルアップ！。今後もどんどん花が咲いていきます。	<p>つながり ひろがる 取組</p> <p>地域で障害者の自立支援！</p> <p>NPO 市民 大学 行政</p>
7 介護・福祉事業課 【健康福祉部】	「巻紙分析」を活用した介護サービス事業者の指定等に係る審査手続きの改善 ～皆がHAPPY Win-Win！ 今から始める業務ダイエット ＜チームダイエット＞	指定事務に係る審査手続きのプロセスを「巻紙」に書き出すことにより見える化し、課題を抽出。申請事務の簡素化・期間短縮を具体目標に定めて手続きを見直しました。 これにより職員満足はもとより、介護保険事業者の利便性も向上。また、事業参加が進むことによってサービス提供量の増加も見込まれる。職員、事業者、利用者(及びその家族)、三者すべての満足度の向上を図る取組です。	
8 農村振興課 丹後広域振興局 南丹広域振興局 【農林水産部】	「里の仕事人」が変える！地域再生の新たな枠組み ～人を動かし、地域を動かす力になる～ ＜里の仕事人チーム＞	過疎高齢化農山村地域を再生するため、府職員が直接現場で人をつなぎ、意識を高め、地域ぐるみの組織・計画づくりや地域課題解決の支援を通じて、地域主体の再生活動を誘導する全国初の取組です。 住民視点から生まれる多様な課題や事業へ対応するため、仕事人が中心となり縦割りを超えた横断的な行政体制の構築が進むとともに、行政と住民が協働で地域再生を進めるためのノウハウの蓄積が始まっています。	
9 山城北保健所 南丹保健所 環境管理課 【文化環境部】	若い世代への技術継承とスキルアップのための研修DVDの作成取組 Do you ABC A:あたりまえのことを、 B:ほんやりせずに、 C:ちゃんとやっていますか？ ＜スキルアップ向上ワーキング＞	基本的な環境モニタリングで技術伝承に課題があり、問題意識をもった保健所のベテランと若手が協同し研修DVDを企画しました。 シナリオ、キャスト、CG、内容検証などを進めていく内に、今まで当然のことのように行っていたことへの見直し、気づきがありました。また、若手とベテランの活発な意見交換が進められ、若手職員のモチベーションとスキルの向上も図られました。	<p>～Do you ABC～ スキルアップ向上ワーキング</p> <p>河川採水実地研修DVD</p>
10 地域づくり推進室 【丹後広域振興局】	ふるさとが教科書 ～府営ほ場整備工事をきっかけに故郷の農業と自然を学ぼう ＜丹後の地域づくり推進室＞	府営ほ場整備事業(京丹後市森本地区)を契機に、大宮第三小学校の3年生を対象として、地元活動組織「いっしょ会」と一緒に「ふるさと」をテーマとして取組ました。農業用水の仕組みや地域生活との関わり、農業用水を利用した小水力エコ発電設備を学習しました。ビオトープ池の構想づくりや手作り看板の設置も予定。子どもたちは故郷の農業や豊かな自然環境を教科書として生き生きと学んでいます。 また、府職員が地域に直接入ることで地域課題が見え、職員自身の気づきにつながり、子どもたちも含めて地域の人材発掘につながっています。	

事例報告: 中丹広域振興局: マネジメント塾の紹介

総務調整課: セルフアセスメントの報告

## 表彰(最優秀賞 1チーム 優秀賞 2チーム)

最優秀賞: チームダイエット(巻紙分析を活用した介護サービス事業者の指定等に係る審査手続きの改善)  
介護・福祉事業課【健康福祉部】

優秀賞: We Love 応援塾! (家庭教育支援の充実)  
社会教育課【教育委員会】

優秀賞: スキルアップ向上ワーキング(若い世代への技術継承とスキルアップのための研修DVDの作成取組)  
環境管理課【文化環境部】

